

OP・重賞
500万 [255033]
新馬・未勝利 [54831]
勝率は前走重賞組がもつとも低い。実績より索性が大事。
前走→重賞より出走馬

▼フェアリーアイS④着のエフティイエリスは前走からの成長度が鍵。千六・千八はプラス。ルタンブルはレコード決着の葉牡丹賞でも崩れず、複穴。②前走50万出走馬

半始は14年の勝ち馬。
前走500万で②着。以下だ
った馬は「12542」。勝率
は下がるが軽視も危険。
ランブリングアレーの前走②
着は勝ち馬が強すぎた。シャ
ドウディーヴィアの前走③着は
久々の影響か。未勝利3勝ちは
内容光り、注意。ミモザイエ
ローは前走惜敗でも後続に4
馬身差。東京より中山向き。
③前走④新馬・未勝利出走馬

マールーンベルズは初出走で既走馬相手に快勝。抜け出す脚は速かつた。アリスファーリルは時計平凡でも着差以上に余裕。レオンドーロは相手なりに走る長所を生かしたい。

勝ち方が良かつたので力試し。
○斎藤誠師「前走は代謝が悪く、
て冬毛が目立つたし、久々のぶ
ん反応も鈍かっただ。元々使いつ
く良くなるタイプで、調子は上
向き。中山は初めてだが、恥ず
かしい競馬はないはず。」
〔③エフティイーリス〕
〔圈内〕

と、中距離で牡馬の好素質たちと戦ってきたレオン。1週前に調教では群の動きを披露、体力勝負になると、今の中山コースも喜んで歓迎。牡馬同士なら格下感は全くありません。

など)を相手に完勝していること。この重賞のレースコード(中山)は17年のレコード(中山)は17年1分48秒7。時期や組み合わせから高速決着にならぬいこともこの馬に合つ。伏兵はマルーンベルズ。

(3 第33回 オープン・牝馬(国際)競走 別定)

1800

レコード 1.44.9
サクラブレジデンツ
57 武 豊
04年2月29日

【今回推定タイム】

良 1.49秒台

重 1.51秒台

① 2 東② 5.29
② ピー 1
③ 四 2240
④ 502 0.00
⑤ 57 田川
⑥ 18. 3 3
⑦ 8. 8 37.0
⑧ 8. 8 37.0
⑨ サトノダイヤ

【成績の見方】

① 場所(馬場状態)月

② 魚走名 条件

③ 距離 時計

④ 体重 ベース 秒差

⑤ 負担量 騎手

⑥ 頑強 横幅

⑦ 通過順 前半3 F

⑧ 短評 後半3 F

⑨ ①着または2着馬名

⑩ スローペース 平均ペース

⑪ ハイペース

※通過順の○数字は不利を示す。

本紙の見解

わずか3頭のオーブン馬のエアリース除外で繰り延べ出走を時計で0秒8上回る大楽勝なら、千八はOK。この組み合ひたいのが敗因。好仕上がりでいたのが敗因。好仕上がりでいたのが敗因。好仕上がりでいたのが敗因。

分示せたと思う。ここへきて体質強化は急。期待したいね。

④コントラチエック〔上位争〕

○津川救助手〕前走は優秀な勝ち時計。控え結果が出なかつた時は堅端なSペースで流れが轟き合わなかつただけだし、特にみ合わなかつただけだし、特にハナにこだわらない。1F延長も問題なく、好レース期待。

⑤ミモザイエロー〔狂えば〕
○戸田師〕やや脚を余した前走だが、内ფは良かった。使いながら力をつけているね。暖かくなつて体にハリが出てきたし、最終いが生きる展開になれば、それほどヒケは取らないはず。

⑥マルーンベルズ
〔注意〕

一頭がコントラチェック。フ
走の前走が、前日古馬一千万
北海道戦③①着の好内容か
わせなら、地力断然と判断し
差②着は、前半折り合いを欠
エルヴォアが相手。「單有望

**中山
11
発走
15:45**

第33回 フラワーカップ(三)
(3歳・オープン・牝馬 国際特指別定)

800

.44.9
レジデント
武 豊
月29日

三タイム]
9秒台
11秒台

⑫ 5.29
G定 1
量 2240
M0.0
川田

33人
8837.0
立伸33.3
ノダイヤ

条件	着順
時計	秒差
一ス	秒差
騎手	順位
順	人気
前半3F	馬名
後半3F	馬名
は2着馬名	
ベース	ペース
ベース	ペース
○数字は	馬名
す。	
賞①	350
金②	140
万③	88
円④	53
円⑤	35

本紙の見解

地力断然のコントラ



日刊
競馬解説



